

## 『リースづくり』『つまようじづくり』に挑戦!! ～「みのおの山とあそぼう!」に出展～

令和7年4月29日(祝・火)みのおキューズモール(箕面市)において、みのお山麓保全委員会主催の「ふれあい広場 みのおの山とあそぼうinキューズモール」が開催され、当センターもブース出展と紙芝居を上演しました。

イベント当日は、少し肌寒い風が吹きましたが晴天となり、ブースには約70名の方々に来ていただきました。当センターのブースでは、箕面の森林をより身近に感じる取組として、「まつぼっくりのリースづくり」と「クロモジのつまようじづくり」の体験を行いました。「まつぼっくりのリースづくり」は、まつぼっくりのリースに色付けしてある木の実やリボンで飾りつける体験です。親子連れでの参加が多く、協力しながらの作業で、準備した約25個のリースがなくなる盛況ぶりでした。「クロモジのつまようじづくり」は、小さく切ったクロモジをやすりで削ってつまようじを完成させる体験です。こちらは子どもたちの参加が多く、時間をかけて真剣に集中する姿が印象的でした。また、クロモジは樹皮などに揮発性の香りをもつため、削ったときに「レモンみたいなにおいがする!」「いい香り～」と様々な反応があり、樹木の面白さを知ってもらうよい機会となりました。



モール内のふれあいステージ上においては、職員が作成した創作紙芝居「雨水のぼうけん」と「もくざいのヒミツ」を2回上演し、子どもたちや紙芝居を懐かしむ方々の注目を集め、多くの市民に森林と水の関わりや木材の良さなどを伝えることができました。

今後も引き続きイベントなどへの参画を通じ、より多くの皆様に森林の大切さを知っていただける取組を進めて参ります。



# 近畿大学生の国有林視察

6月26日(木)近畿大学農学部<sup>※</sup>の学生20名と教授2名が箕面国有林を視察しました。

当日は、「エキスポ'90みのお記念の森」で予定していたところ、あいにくの雨天のため、勝尾寺園地周辺に場所を変更して行いました。

## ニホンジカ防止対策の実習

箕面国有林で捕獲事業に従事している大阪府猟友会箕面支部中垣氏を講師に迎え、ニホンジカによる被害を防止するためのくくりワナの設置体験などを行いました。最初に中垣氏から山に入るうえでの服装の注意点や安全対策などを、自分の服装と対比させながら指摘を行い、あわせて持ち歩く道具類の説明などを行いました。その後、いくつかのグループに分かれて、実際にワナの設置を体験しました。学生の中には、自分の靴をニホンジカの足に見立てて、ワイヤーの締め具合の体験もしていました。ほとんどの学生が、初めて見るものや体験することだったようで、ワナの設置中にも多くの質問が寄せられ、興味や感心が高いことが伺えました。

## 「OWL」による立木調査の講習

次に、地上型3Dレーザースキャナ<sup>※</sup>(OWL)を体験してもらいました。はじめに、OWLの使い方や計測で得られる情報を説明し、つづいて、スギ林に移動して職員とともに実際に立木調査を体験しました。最後に、パソコンによる立木の位置情報、本数・材積及びカメラによる画像を確認し、間伐木を選定することで変化する伐採率や間伐後に想定される林内状況を検証しました。学生からは、パソコン上に表示される一本ごとの立木情報や見学する自分たちが写し出された画面に歓声があがりました。

## 卒業生との意見交換

今回の視察では、学生時代に参加した近大OB職員3名も学生達と意見交換をしました。職員から、就職先をなぜ林野庁としたのか、今までの勤務先や業務内容、良かったことなどをそれぞれの経験から説明すると、年齢の近い先輩であることもあり、転勤の頻度など多岐にわたる質問がとびかい、活発な意見交換となりました。短い視察となりましたが、今回の視察において林業の仕事や林野庁の業務を伝えられたことは大変ありがたく、多くの学生に興味を持っていただき嬉しく感じました。



中垣氏よりニホンジカ捕獲説明



ワナの動作を確認



OWLの調査データを確認



OWLを活用した現地調査

※OWLとは、林内から簡便に計測し多くの情報を得る装置(胸高直径、極高、曲がり、立木位置など)



意見交換会の様子

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター

TEL:050-3160-6745/FAX:06-6881-2055

〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局2F

URL:[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/)

E-mail [kc\\_fureai@maff.go.jp](mailto:kc_fureai@maff.go.jp)

当センターの活動報告を年報としてとりまとめ、上記アドレスに掲載していますのでご覧ください。

